

スマホの上手な使い方

近年、SNS（Social Networking Service）など利用者同士が交流できるWebサイトやカメラ機能、そしてネットゲーム等を含め、各種ツールも増え続け、ますますスマホは便利になってきています。

しかし、正しく使えば（安全に使う知識を身につけて使うと）とても便利な反面、使い方を誤ってしまうと、犯罪行為や危ない目に遭ってしまうこともあります。昨今、飲食店での迷惑行為、誹謗中傷、いじめ、フェイクニュース……など話題になっています。「デジタルタトゥー」という言葉も出てきている通り「ネットワーク上で公開された書込みや個人情報などが一度拡散してしまうと、完全に削除するのが不可能である」という性質がありますので早急にリテラシーを身につける必要があります。

学校でもデジタルシチズンシップや情報活用能力（情報モラルを含む）の育成を目的としてあらゆる場面で「学び」を深めていきますが・・・各家庭でも話題にしていただければと思います。

家庭で話題にするためのツール

その①

親子で正しいスマホリテラシーを学ぶ「全国統一スマホデビュー検定」というものがあります。ソフトバンクおよびウィコム沖縄が千葉大学藤川大祐教授の監修で作成したものです。文部科学省や東京都都民安全推進本部が推奨しています。ネット上でのテスト形式の検定で全14問あります。（保護者用・学生用と別問題になります。難易度は違いますが内容はほとんど同じものです。）

「正答率」によって判定結果が異なります。判定結果はA・B・C・D・Eの5段階です。判定結果がB以上で合格となりますので、合格を目指し、ぜひ親子でチャレンジしてみてください！

親子で受けよう!
全国統一
スマホデビュー検定

考えよう 家族みんなで スマホのルール
私たちは子供たちの
情報モラル育成に取り組みます

文部科学省

東京都生活文化スポーツ局都民安全推進部 推奨
監修:千葉大学教育学部 藤川大祐教授



<https://www.ymobile.jp/sp/sumaken/>

その②

昨年3月に発売された「本」です。
行きつけの書店で出会いましたの紹介します。

子どもコンプライアンス

山本一宗（著）、どんぐり（イラスト）

出版社:ワニブックス 単行本(ソフトカバー)¥1,650

SNSの使い方について

『人をきずつけない』『ほうりつを知って命を守ろう』

『お金ってなんだろう』『正しい情報を見分けよう』

4つのキーワードから大きなイラストとともに解説しています。親子で一緒に読むことができますと思います。（我が家でも利用しています。）

